

# 令和4年度鳥羽志摩中学校新人大会 剣道の部

1. 日 時            令和4年9月24日（土）  
                      集 合     9：00 ※大会長、救護の先生は9：30集合  
                      開会式   10：00 （柔道と合同開会式）
  
  2. 会場及び責任者        鳥羽市武道館  
                              大会長            西井 潔（加 茂）  
                              競技責任者       山口麻衣（鳥羽東）  
                              会場責任者       吉岡孝明（鳥羽東）  
                              救 護            堤 香織（加 茂）
  
  3. 種目・参加資格        個人戦を行う。  
                              参加する生徒は、当該中学校の校長が認めたものとする。
  
  4. 出場者                男子4名（鳥羽東中学校）
  
  5. 試合方法  
    - ・総当たり戦を行う。3分3本勝負。3分で勝負が決しない場合は、2分間の延長戦を行う。それでも勝負が決しない場合は引き分けとする。
    - ・順位の決定は、勝ち数、本数の順で決める。勝ち数、本数が同じ場合は、直接対決の勝者を上位とする。直接対決が引き分けの場合は同順位とする。
  
  6. 試合規定             ・全日本剣道連盟試合・審判規則ならびに細則に順じ、三重県中体連剣道専門委員会申し合わせ事項に従って行う。  
                              ※面の乳皮（黒か紺）、つばの色（茶か白）等に気をつけること。
- 新型コロナウイルス感染防止対策について
- ・全日本剣道連盟のガイダンスに従い試合を実施する。
  - ・各チームの顧問は、選手が集合した時点で体調チェックを行い、大会参加者健康管理表を提出する。
  - ・試合時、選手はマスクを着用するとともに、面マスクも使用する。
  - ・試合ではつばぜり合いを避ける。やむを得ずつばぜり合いとなった場合は、すぐに分かれるか引き技を出し、かけ声は出さない。つばぜり合いを解消しない場合、審判員はただちに「分かれ」を宣言する。
  - ・試合中の選手以外のものは、常にマスクを着用する。応援は拍手とし、声出し応援はしない。
  - ・審判員は、試合時もマスクを着用する。
  - ・観戦については、選手1名につき保護者1名とする。入場時手指消毒を行い、保護者名簿に名前や体調等を記入する。  
    応援は、ソーシャルディスタンスを取り2階ギャラリーで行う。
  - ・選手、保護者（家族）、大会役員、学校関係者（教師等）以外については、会場への入場は認めない。他部活の生徒や卒業生は入場不可とする。

7. 表彰 2位まで表彰する。(賞状2枚)

8. その他
- ・開会式後、試合場には関係者以外は入らない。応援はギャラリーで行う。
  - ・ゴミは持ち帰る。
  - ・竹刀の割れやささくれ、中結や弦の緩みなどないように各自で整備しておく。
- ※竹刀の重さは、男子440g、女子400g、長さは37の竹刀とする。